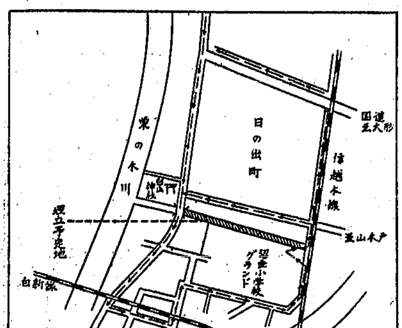
移転するごみ処理場

明年三月まで沼垂小学校脇へ

今年の三月十九日以来市のごみ処理場として使用してまいりました河渡海岸も、皆さんの御協力により埋立工事も順調に進み所期の目的を達しつつあります。が、冬期間季節的風波が高く且つ高潮が押し寄せる季節となり、自動車の運行に危険が伴うおそれがありますので、十二月五日から明年三月末日までの四ヵ月間暫定処置として、沼垂小学校脇（通称御蔵堀）の別紙図面の場所を土地造成をかねて埋立することに決定いたしましたから、ごみの自己運搬をされる方は従来通り御協力下さるようお願いします。

なお明年三月末日以降は再び従前の河渡海岸に復帰する予定でありますが、その時期については改めてお知らせします。



◎ごみ積換所の一時廃止について

右のとおり御蔵堀を埋立する暫定期間中（十二月五日から明年三月末日まで）次のごみ積換所を廃止いたしますからご了承下さい。

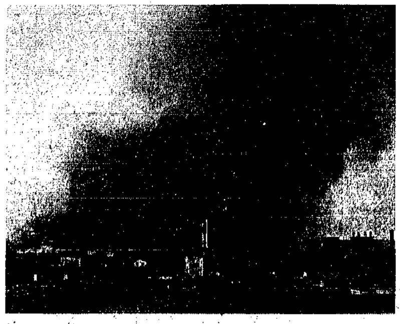
新発田街道国道橋下
沼垂小学校御蔵堀脇

新潟大火・復興写真

入選作品決る

推薦に横谷氏の作

大火一周年を記念して新潟市と新潟日報社共催で新潟大火の惨状及び復興状況の写真を一般から募集したところ、二百十二点の応募作品がありましたが、大火写真はいずれも当時のなまなましさをほうふつたらしめるものばかりでした。応募作品の審査は去る十一月二十六日市役所で行われましたが、次のとおり入選作品が決定しました。なおこれらの応募作品は貴重な資料として市に保管し永く記録にとどめることになっております。



△推薦（賞金一万円）
関屋堀割町 横谷溪水

△特選（賞金各三千円）
川岸町三 山際三蔵
横谷溪水

△入選（賞金各千円）
沼垂日ノ出町三 石崎茂八郎（二点）
流作場新潟地方貯金局官舎 野口昭範
山ノ下通三 市川久夫

△佳作（賞金各五百円）
東堀前通六 富山富一
横谷溪水
野口昭範
関屋下川原町一 石橋正司
見方町 松原友哉
榎日本ガス化学工業内 浦野良司
西堀通五 渡辺膳蔵
古町通十二 丸山大羊
秋葉通二 小倉要一
夕栄町 山口久夫

×××
×××

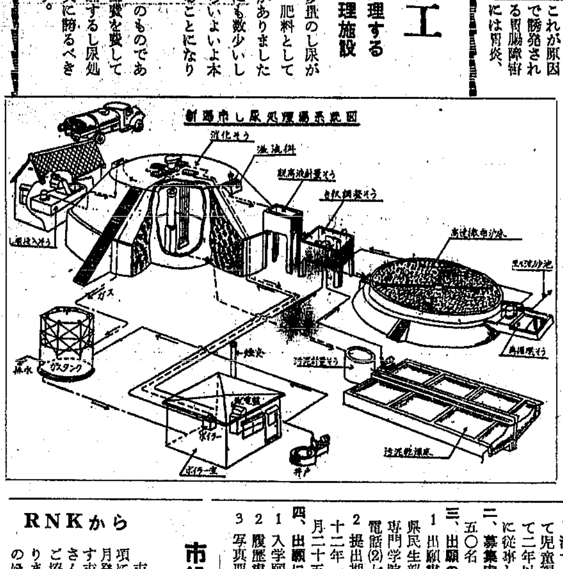
【写真説明】上及び左下は横谷溪水氏、左は山際三蔵氏の作品

し尿消化そう竣工

一日二〇〇石を完全処理する 最も近代的し尿処理施設

今まで市に於ては、毎日約一千石に及ぶ多量のし尿が汲取られており、そのし尿は農村へ送られ、肥料として使用し、或いは止むを得ず投棄されるものがありましたが、このたび船見町下水処理場内に、全国にも数少いし尿消化そうが完成し、来る十二月十日頃からいよいよ本格的に操業を開始し、余剰のし尿を処理することになりました。

この消化そうは、北陸では勿論裏日本唯一のものであり過去一年十ヵ月の工期と総額三千万円の工費を要して竣工したもので、毎日二〇〇石を完全に処理するし尿処理施設であって、本市の衛生行政の発展上輿に誇るべきものであり大いに期待されるものであります。



これからの衛生メモ

室の換気を忘れずに

寒い冬は室内で暖を囲み大勢の人が一しょに長時間を過ごしがちです。が、注意したいことは室内の換気であります。炭火をおこすときには私共にとって最も有毒なガスがでます。これは一酸化炭素といい、空気中に一万分の一以上になると有害だといわれております。又一万分の二では六時間で頭痛をおこし、千分の一・五では一時間で、千分の三では三十分でそれぞれ死亡するといわれております。

この中毒症状は、日本の家庭における火鉢、コタツ等においては起り易いため、慢性中毒になり、日常頭痛に悩んでいる人は案外この原因の為によることが多いので注意いたしましょう。

料理に心づかいを

年末年始のご馳走の組合せも栄養の上からも適当な組合せにしたいものです。従来の料理を見ますと慣習をそのままにつづけており、蛋白が多い割に脂肪、ビタミンが少く消化がよくないので、これからはミカン、大根おろし、ホーレン草等の新鮮なものを加えるようにしてビタミンACをできるだけとるようにいたしましょう。

こんな病気に注意しましょう

年末から年始にかけては、とかく食べ過ぎ飲み過ぎになることが多く、これが原因で誘発される胃腸障害には胃炎、胃かいよう、十二指腸かいようや肝臓障害等があります。又睡眠も不足で不摂生な生活になりがちであります。こんな時一番注意したいことはかぜであります。万病の原因となるかぜの予防は、充分なる休養と常日頃の鍛錬と注意でかぜに罹らないようにすることが望ましいのですが、万一罹った場合は安静と保温に充分注意し軽いうちになおすようにいたしましょう。

社会を明るくする運動募金成績

先般皆さん方に保護司会を通じ〝社会を明るくする運動〟募金をお願いいたしましたところ多大の御理解と御協力により次表のような成績を収めましたことに対し厚くお礼申し上げますと共にここに報告致します。

社会を明るくする運動募金成績表

分区名	区域	募金額
第一分区	関屋校区、坂井輪地域、浜浦校区	83,842円
第二分区	白山校区、鏡渕校区	69,614
第三分区	新潟校区、大畑校区	49,289
第四分区	湊校区、栄校区	54,957
第五分区	入舟校区、豊照校区、礎校区	95,371
第六分区	万代校区、沼垂校区、長嶺校区	101,274
第七分区	山ノ下地域	65,525
第八分区	大形地域	11,405
第九分区	鳥屋野地域	21,749
第十分区	石山地域	21,976
第十一分区	松浜、濁川、南浜地域	26,916
合計		601,948

RNKから

市役所のお知らせ

毎週土曜日午前六時四十五分から

市政の必要な事項については、毎月発行しております市政だよりで皆さんにお知らせしご協力を願っておりますが、更にこのほか毎週土曜日の朝六時四十五分からの「朝のコーラス」の時間にとりまぜてラジオ新潟を通じ市役所からお知らせ事項を放送しております。この時間にはみんなで是非ラジオ新潟の放送をきくようにいたしましょう。

県立保育専門学院の入学試験についてお知らせ

昭和三十二年度県立保育専門学院の入学試験は次のとおり行われますのでお知らせいたします。

一、受験資格

次の項目のいずれかに該当すれば資格があります。

1 学校教育法による高等学校卒業者（見込者を含む）（旧中等学校令による中等学校を卒業した者を含む）
2 通常の課程による十二年の学校教育を終了した者
3 文部大臣から前記1又は2と同等以上の資格を有すると認定された者
4 満十八才以上であって児童福祉施設において二年以上児童の保護に従事した者

二、募集定員

五〇名

三、出願の方法

1 出願書類の提出先は県民生部児童課内保育専門学院入学試験係（電話(2)七五九一）
2 提出期限は、昭和三十二年一月十日から二月二十五日迄

四、出願に必要な書類

1 入学願書
2 履歴書
3 写真票
4 最終出身学校卒業（見込も含む）証明書及び在学中の成績証明書
5 身体検査書（保健所又は公的医療機関で受検のもの）

以上の書類に入学考査料三〇〇円を添えて提出のこと。なお願書の様式等については、市の民生課又は最寄の保育園にお尋ね下さい。

五、試験の方法

筆記試験（国語、一般社会、作文）
口答試問（簡単な体操歌唱を含む）
身体検査

六、試験の日時場所

昭和三十二年三月九日から十一日までの三日間
三月九日は学校町二、中央高校（筆記試験）
三月十日、十一日は川岸町一丁目保育専門学院（口答試問、身体検査）